

町政懇談会を開催しました

令和7年10月18日から12月7日にわたり、町内の14自治会を対象に町政懇談会を開催しました。

今回のテーマは、「豊能町の健康と福祉」とし、自治会ごとに懇談会を行い、町長の考えや思いなどを説明させていただきました。

210名余りの参加があり、どの自治会でも活発なご意見、ご質問をいただきましたので、その内容の一部をご紹介します。

※紙面の都合上、同じ内容の質問は要約し、また用語の修正を行っておりますので、ご了承ください。



◆町内の病院が減っている。整形外科などの病院を増やしてほしい。

整形外科が町内に無くなったのは大きな課題と認識しています。誘致に向けて動いていますが、難しいのが現状です。引き続き、開院していただけるよう努めていきます。

◆国保診療所は、毎日受診できるので、ありがたい。何かあった時には、特定健診などのデータを利用して診察を受けることもでき、阪大病院、池田市民病院などを紹介してもらえると安心である。

何かあった際に池田市民病院を紹介されて安心したとの声も聞かれます。身近な診療所として、歯科も設置しておりますので、今後も受診をお願いします。

◆長年、要支援1のまま継続している方がいる。このような人を表彰する制度など、さらに健康に取組む励みにもなるので、考えてほしい。

他の自治体での取組みを参考に考えていきます。

◆介護を受けないために運転などを頑張っているが、免許返納後の移動手段がなくなるため、何か対策をしてほしい。

デマンドタクシーを利用いただき、介護認定を受けられた方には、おでかけくんの利用をお願いします。今後は、コミュニティ・カーシェアリングの取組みも進めていきたいと考えています。

◆コミュニティ・カーシェアリングの講演会に行ったが、自治会が取り組むにはハードルが高い。

コミュニティ・カーシェアリングをやってみようという方もおられますので、実施に向けて取組んでいきたいと思えます。

◆コミュニティ・カーシェアリングの運営費等に対する町からの補助はないのか。

車両購入費や維持管理費に対する補助を実施している自治体もあるので、参考にしながら検討していきます。

す。

◆おでかけくんは、町内しか使えない。箕面病院まで使えるようにしてほしい。

以前は、近隣の公立病院へも利用可能でしたが、二ノズが高くなり、一件一件の移動時間が長時間となったことや、運転手の人手が足りない状況等により、現在、町内の運行に限定しています。病院が行っている送迎や、介護タクシーを利用いただき、介護タクシーであれば箕面病院まで利用すると運賃の一部としておでかけくんのチケットを使用することもできますので、検討をお願いいたします。

◆高齢化率が上がり少子化になっていく。町の財政状況は成り立っていないのか。

人口規模に合わせた事業を行っていきたくと考えています。3万5千人を想定規模としていた事業から、1万5千人を想定規模とした事業への見直しを行っています。公共施設の再編・複合化、義務教育学校の整備等により、コンパクトな町づくりを行っていきます。

◆今後、若年層の人口がどんどん減少していくため、現状の問題に対する対策ではなく、若年層の人口を増やすために将来を見据えた取り組みが必要ではないか。

これまでも給食費や乳幼児医療の無償化、家屋除去費用や空き家の家財道具処分に対する支援、通学費補助、移住就職応援支援金などを実施しています。今年度からは、新婚世帯への補助、妊婦へのタクシー代補助、Uターン奨励金の支給なども行っております。

住宅の建て替えが見られる地域もあります。今後も財政状況を踏まえながら対策を進めていきます。

◆ハニタスの運行結果を教えてください。

ハニタスの運行報告については、町ホームページと令和7年10月広報に掲載しています。コストの問題から持続的な運行は難しい状況です。

◆阪急バスは、朝の池田行きの8時台がなくなり、7時台のみになった。働く人にとっては、大変であり、ランドパスを使いたくても使えない。また、7時台のバスは

混んでおり座ることができない。

バスの乗務員不足のため、他の地域では黒字路線でも減便、廃止となっている路線もあり、町内の赤字路線も減便、廃止となっている状況にあります。皆さんに少しでもバスに乗っていただき、また、デマンドタクシーについても移動手段として積極的に活用いただくようお願いいたします。

◆町内のタクシーは、午前中は病院の送迎が、午後と夜は比較的余裕があるようです。タクシーが存続できるように積極的に使う手段を考えてほしい。

デマンドタクシーの運行を行っていますが、タクシーの利用も考えなければなりません。町としてのよいことができるのか検討していきます。

◆子どもの防犯が心配である。監視カメラなどは設置しているのか。

防犯カメラは、以前に自治会に補助金を出して設置してもらっているところ。小学生になれば、オッタ、ミマモルメなどの見守り事業を

行っていますので、利用いただくようお願いいたします。

◆町に熊が出た場合は、どのような対応を行っているのか。

広域で対応できるよう会議を開いています。大阪府や豊能警察、猟友会と連携して現場確認や町ホームページ、たんぼメール等で情報発信を行い、自治会へ注意喚起を行っています。町内でも目撃情報はありますが、具体的な被害報告は聞いていません。

◆熊はまだ少ないが、鹿、イノシシの個体数が多いので、絶対数を減らす対策してほしい。電気柵などでは限界がある。

町での対策には限界があり、国にも対策を行ってもらうなどの要望を行っています。

※この他の内容については、町ホームページに掲載しています。

問 II 総合政策課
739・3412

実施日・自治会名

10月18日	木代自治会
10月28日	新光風台自治会
11月2日	東ときわ台自治会
//	川尻自治会
11月8日	希望ヶ丘自治会
11月9日	切畑自治会
11月14日	高山自治会
11月15日	光風台自治会
//	ときわ台自治会
//	余野自治会
11月28日	野間口自治会
11月29日	寺田自治会
12月7日	吉川自治会
//	牧自治会

